

公立大学法人熊本県立大学 第 4 期中期目標検討状況への御意見

今回、大学が達成すべき業務運営に関する目標である第 4 期中期目標（令和 6 年度～11 年度）に関する検討状況について、3 月 24 日（金）に開催予定の令和 4 年度（2022 年度）第 3 回熊本県公立大学評価委員会で報告を行う予定です。

つきましては、御多用中大変恐縮ですが、目標の検討状況に関する御意見を、以下に御記入の上、以下のメールアドレス宛に御返信いただければ幸いです。

【問い合わせ・提出先】

熊本県 総務部 県政情報文書課（担当：楠本、齋藤）

電話：096-333-2068

メールアドレス：saito-t-dr@pref.kumamoto.lg.jp

1 第 4 期中期目標に盛り込む内容について

目標検討状況（「01 県大第 4 期中期目標検討状況」、「【参考】第 4 期（素案）と第 3 期の比較」）について、御意見等ございましたら、御教示ください。

特にございません

2 その他盛り込むべき内容等について

「02 中期目標策定に係るアンケート結果概要」及び「03 第 4 期中期計画に関する白石理事長の御発言メモ」から目標に盛り込むべき内容等について御意見等ございましたら、御教示ください。

熊本県内企業にとって、人手不足は深刻な課題であり、その中で県立大学の卒業生への地元への就職への期待は、今後一層高まると考えます。これを踏まえて、下記の項目に対する取組に期待したいと思います。

1. カーボンニュートラルとDXによる大きな社会変革が起きることを、学生全員に理解して頂き、その中で継続して自己変革が出来る能力を身に付けて欲しい。
2. 特に、データサイエンス、AIに関するリテラシーが重要と考えます。
3. 今後一般社会におけるインプットに関する学習の機会としては、オンラインの教育システムが拡大していくと思います。これに対して、大学における教育としては、アウトプットを重視したコミュニケーション力の強化に取り組んで頂きたいと考えます。具体的には、グループディスカッションなどの対話による意見をまとめる力や、自分の意見を簡潔に話し、自分の意見を相手に伝える力などのアウトプットを重視した教育プログラムに期待します。

4. 地域の企業と連携したプログラムにより、県内にも大企業に負けない素晴らしい企業があることを知って頂くとともに、地方で働くことの意義を学んでいただきたいと思っています。